

EX08

複数の建築家による建売住宅デザイン

北大路まちなか住宅コラボレーション'02

複数の建築家が同じ分譲住宅地内の建売住宅のデザインに参加した試みである。事業者が指名した8名の建築家の個性を生かしつつ、3人のコーディネーターが調和させながらプロジェクトを進める手法がとられた。

参加した建築家は、天宅毅(キューブ)、石本幸良(アルバック地域計画建築研究所)、西巻優(クカニア)、林史朗(E&A設計)、満野久・大谷孝彦(設計事務所ゲンプラン)、矢代恵(MEG建築設計事務所)、吉村篤一(建築環境研究所)、若林広幸(若林広幸建築研究所)。

デザインサイドに提示された要求・要望は、「性能評価レベル2を満たす木造住宅で、駐車スペース(1台分)を確保すること」「議論と調整による合意点を模索し、調和と個性あるファサードの街並みを体現すること」「隣地(両隣)との調整を設計者同士の連携により行ない、境界塀はつくらないこと」など、こうして、建売住宅を一定のルールのもとに設計している。

京都という地域性を意識した景観とし、外装や屋根はグレーを基調とするように取り組んだ。ガレージは、既製品の屋根が将来的にかからないようあらかじめ1階部分に取り込んでいる。

共有の植栽、土を残した外構、中庭の設置など。住まい手のコミュニティ形成を意識している。



1 隣棟とのつながりを意識した中庭

2 南側街区

3 北側街区



名称	北大路まちなか住宅コラボレーション'02
所在地	京都府京都市北区小山東大野町66-1
街区面積	871.62m ² (8区画)
区画数	8区画(建築家指名分 総区画数17区画)
販売開始	2003年11月
事業者	ゼロ・コラボレーション
基本計画	コーディネーター: 広原盛明、 松岡拓公雄、葉山勉
供給方式	建売り